

4. 下水汚泥

4-3. 原材料からエネルギーへの転換方法

下水汚泥からエネルギーへの転換方法は、利用されない場合は、脱水、焼却、埋立と処理されていくが、メタン発酵する場合は、下水汚泥をメタン発酵工程にいれ、バイオガス化し、これをガスエンジンや燃料電池の燃料とすることによってエネルギー化できる。図中の点線で囲んだ部分がバイオエネルギー化プロセスである。

図4-3-1：下水汚泥バイオエネルギー化プロセス

